

メルマガ 第 29 号 吉村順三記念ギャラリーからのお知らせです。

吉村順三記念ギャラリーは

★★☆ J YMG 小さな建築展☆★★

第 46 回「文珠荘」展を

7 月 5 日 (土) から 7 月 27 日 (日) 迄の

各土曜日・日曜日 午後 1 時～5 時まで

開催しております。

☆天橋立「文珠荘」☆ 1966 年に竣工した国際観光旅館です。

最初に敷地を見た吉村は、天橋立の景観にふさわしい旅館を如何に建てるかと考え、

施設の棟を点在させて、各棟を渡り廊下でつなぎ、周囲の環境に配慮した。

また 外海に、宿泊客も日帰り客も、庭を通って行けるようにした。

客室 14 室のトコノマ (床の間) 意匠を変えるなど、吉村の遊び心の多い仕事です。

[床ノ間の模型 7 種、制作展示しました。ご覧ください。]

1980 年増築、1985 年浴室棟増改築をした。

(会場には、解説をまとめたパンフレットを ご用意しております。)

★この展覧会の内容

→ <http://www.yoshimurajunzo.jp>

●○ギャラリーからの お知らせ○●

各回は奇数月 (隔月) の土・日の 4 時間を全 8 回で 開催いたします。

今 46 回と次 47 回の展示は、純・和風旅館と和風住宅です。

1971 年ジャパンハウスの開館に際し、NY で語った吉村の言葉を 引用します。

「デザインの単純なことは、日本の建築の最も重要な性格であります。建築の構成が単純であればあるほど、我々の生活はいきいきとすばらしくなるのです。絵やおきものが季節により、その時々の行事によりえらばれ、雰囲気の変化をつくり出します。建物の中に固定している装飾はありません。だから、ほんの二つ三つの単純な「物」が建物の中にいきいきとした感じをつくり出すのです。」

☆次回 9 月の 吉村順三記念ギャラリー

小さな建築展は、第 47 回「高樹町の家」1971 年を 展示します。

9 月 6 日 (土) から 9 月 28 日 (日) 迄の

各土曜日・日曜日 午後 1 時～5 時まで

開催を予定しております。

伝統と現代性を活かした純和風・数寄屋住宅です。
さんざん迷って、吉村先生にお願いしたと 施主の植田夫人は
云っておられます。そして親子二代で6軒の家を設計依頼されました。
滝とひょうたんの欄間よろけ格子のデザインなどもお楽しみに、庭と座敷の一体化、
四季の室礼をささえる蔵、茶室・和の住宅の 成り立ちをご覧ください。

★★★吉村順三記念ギャラリーからのお願い★★★
○愛知芸大の 関連内容 次のサイトも 是非ご覧ください。

愛知県立芸術大学 建て替えについて
(奥村まことのブログ 吉村順三先生に学んで)
→ <http://www.shinodanozomi.com/aichigeidai/TOP.html>

— Sanzo Yoshimura Memorial Gallery (SYMG) —

※このメールに対する返信では
当事務局へのメールなどは、受付できませんのでご注意下さい。

■この電子メールは
〈J YMG メールマガジン〉にご登録いただいた方にお送りしています。

■詳しい情報は吉村順三記念ギャラリーホームページへ
→<http://www.yoshimurajunzo.jp/>

■ J YMG メールマガジンの解約ご希望の方は
→<http://www.yoshimurajunzo.jp/sub3.html>
(案内図と連絡先のページより配信停止へ)

■メールアドレス変更の場合は、一旦解約し、新たに登録を行ってください。